

生涯活躍の まちづくりを目指して

(第3回)



秩父版CCRC構想の紹介①

秩父市では、誰もが活躍できるまちづくりのため、「生涯活躍のまちづくり」に取り組んでいます。秩父市における「生涯活躍のまちづくり」の基本方針となる「秩父市生涯活躍のまちづくり構想（秩父版CCRC構想）」について、今月号から3回に分けて紹介していきます。

● 取り組みの方向性の提示

構想では、「新しいひとの流れ」をつくり出し、移住者を増やすことを目的としています。そのために、目指す移住者像やその実現に向けた課題を整理し、「生涯活躍のまちづくり」を推進していく上での方向性を示していきます。

● 目指す移住者像

生涯活躍のまちづくりは、単なる都市部住民の移住だけではなく、地域住民との交流を通じた地域活動への参加を進め、地域の活性化を目指していくものです。

そのため、まずは健康な段階から移住してもらい、健康長寿の生活を送れるようにします。

また、仕事や生涯学習などの社会活動に積極的に参加する「主体

的な存在」となっていたり、よくしていただきます。その上で、秩父の地域社会の中で多世代との交流・協働につなげてもらいます。

● 移住者像実現に向けた課題

移住者像を実現していくためには、さまざまな課題を解決していく必要があります。まず、都市部住民を始めとする各年代層の皆さんは、多様なニーズをお持ちです。そのようなニーズ一つ一つに対応できる受け入れ環境づくりを目指します。

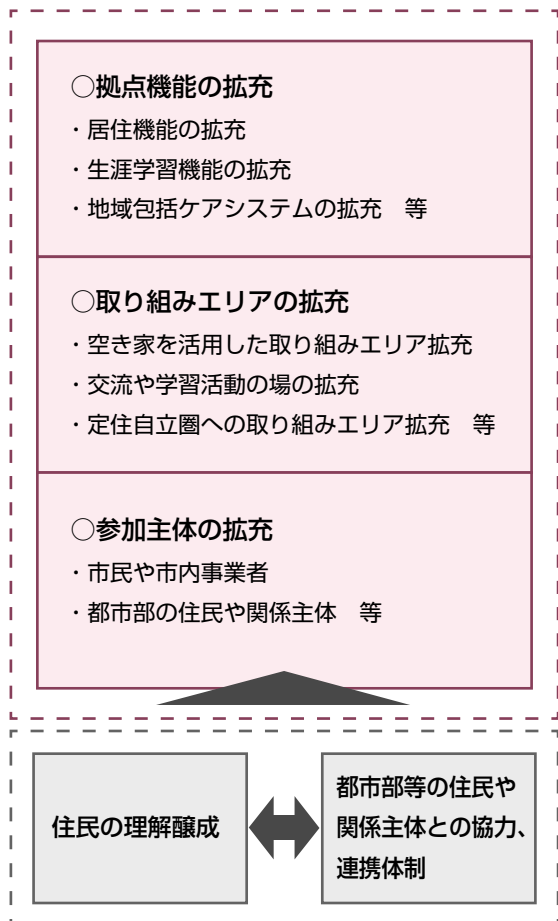
次に、移住者に仕事や社会活動に参加していただくことが必要です。そのためには、市民の皆さん

と連携して地域ぐるみで仕事や社会活動の場をつくり出していきます。

さらに、「生涯活躍のまちづくり」の取り組みは、移住者が地域社会に溶け込んでもらうためにも、住民の理解を深めつつ、段階的に取り組みを拡充していく必要があります。

そこで、図のように、段階的な取り組みを考えていきます。

まちづくりの核となる拠点の整備も検討しますが、居住機能や生涯学習機能、地域包括ケアシステムなど、さまざまな機能が検討対象となります。移住希望者や市民



移住希望者の要望反映、取り組みの試行

の皆さんの要望を反映しつつ、拠点機能を整備していきます。取り組みを進める地域も、市や秩父地域全体への広がりを見据える必要があると考えています。

● 取り組みの具体化に向けて

図の中でも示しているように、「生涯活躍のまちづくり」はこれからの移住者のためだけの取り組みではありません。取り組みの拠点整備にあたっては、市民の皆さんと移住者の皆さんの交流を意識したものとなります。何よりも、市民の皆さんがこの「生涯活躍のまちづくり」を十分に理解いただき、市全体で「新しいひとの流れ」をつくり出していきたくと考えています。

立教セカンドステージ大学 秩父サテライトセミナー を開催します

都市部住民との交流の一環として、姉妹都市である豊島区に所在する立教大学セカンドステージ大学の講師を迎え、セミナーを開催します。

とき 3月4日(土)

午後1時～4時

ところ 歴史文化伝承館1階研修室

対象 一般市民（入場無料）

※お申し込み方法等、詳細はお問

い合わせください。

問 地域政策課 ☎ 22-12823